

目次

はじめに

史跡等の保存活用計画－歴史の重層性と価値の多様性－	1
内田 和伸 (奈良文化財研究所)	

I 講演・研究報告

平成30年度 遺跡整備・活用研究集会開催概要	4
1. 史跡等保存活用計画について	6
山下 信一郎 (文化庁文化財第二課)	
2. 特別史跡大坂城跡保存管理計画	15
佐藤 隆 (大阪市教育委員会)	
3. 史跡高岡城跡保存活用計画	23
田上 和彦 (高岡市教育委員会)	
4. 史跡慈恩寺旧境内保存活用計画	29
大宮 富善 (寒河江市教育委員会)	
5. 史跡 狭山池とともに－1400年生き続ける文化遺産を守る－	39
平野 淳 (大阪狭山市教育委員会)	
6. 名勝法華寺庭園保存活用計画	47
高橋 知奈津 (奈良文化財研究所)	
総合討議の記録	59

II 事例報告

1. 史跡金ヶ崎城跡保存活用計画－“物語”的指定の克服と課題－	73
奥村 香子 (敦賀市教育委員会)	
2. 史跡仙台城跡保存活用計画	79
鈴木 隆 (仙台市教育委員会)	
3. 明治期以降の松江城の変容とその後の復旧・復元－「史跡松江城保存活用計画」が果たす役割－	85
錦織 慶樹 (松江市まちづくり部)	
4. 重なる史跡における保存活用－史跡下寺尾官衙遺跡群と史跡下寺尾西方遺跡－	95
大村 浩司 (茅ヶ崎市教育委員会)	
5. 史跡石の宝殿及び竜山石採石遺跡保存活用計画について －石の文化と信仰の歴史を史跡として保存活用する－	107
清水 一文 (高砂市教育委員会)	
6. 名勝おくのほそ道の風景地「壺碑(つぼの石ぶみ)・興井・末の松山」保存活用計画について	115
小原 一成 (多賀城市埋蔵文化財センター)	
7. 史跡・天然記念物 旧相模川橋脚の保存整備－価値の多様性を示す重複指定を受けた旧相模川橋脚－	123
大村 浩司 (茅ヶ崎市教育委員会)	

III 関連論考

1. 史蹟名勝天然記念物保存法制定までの史蹟名勝の官有地化による保護	135
内田 和伸 (奈良文化財研究所)	
2. 史跡等保存活用計画における留意すべき構成要素について	141
内田 和伸 (奈良文化財研究所)	
3. 史跡等の本質的価値の構成要素の移築をめぐって －近代奈良における数寄者高橋箒庵の伽藍石蒐集と遺跡保護－	151
内田 和伸 (奈良文化財研究所)	

IV 参考資料

史跡等保存活用計画－標準となる構成／作成の留意点－	161
課題への対応	166
史跡等保存活用計画の策定状況	167

Table of Contents	174
-------------------	-----